

各企業等の社会貢献

Gホームに車いす3台

8年連続、計24台プレゼント

宮坂建設工業が札幌北區に

方々に支えられて今日まで
きた。社訓にもある「世の
ため、人のため」の精神で
地域貢献活動に取り組んで
おり、車いすの贈呈は平成
二十年にスタートし八回目
になる。北區の方々のお役
に立てば」とあいさつし、
北區グループホーム管理者
連絡会の織田さくら代表に
目録を手渡した。写真11。
同社には北區社会福祉協
会から感謝状が贈られた。
寄贈した車いすは、認知
症高齢者の福祉を支援して
いる区内のグループホーム
に贈られ活用される。織田
代表は「区内には三十六の

協賛会に車いす
三台を寄贈し
た。
北區役所で行
われた贈呈式に
は、有川進副社
長、三谷義和札
幌支店業務部副
部長が出席。有
川副社長が「札
幌支店は北區の



クルポイント制を活用し、
本社と支店を置く帯広、札
幌、釧路の三市に贈呈を続
けている。
北區への寄贈は今回を含
め計二十四台になった。同
社は五月に帯広市、釧路市
にもそれぞれ車いす三台を
寄贈する。

札幌北區社会福祉
協議会に車いす寄贈

宮坂建設工業

宮坂建設工業（本社・
帯広）は22日、札幌北
區社会福祉協議会に車い
す3台を寄贈した。写真
11。2008年から継続
し今回で8回目となる。



札幌北區役所で開か
れた贈呈式には、同社か
ら有川進副社長、三谷義
和札幌支店業務部副部
長、協議会の石山克徳常
務理事、札幌北區グル
ープホーム管理者連絡会

の織田さくら代表が参
加。車いすは同連絡会を
通じて区内の福祉施設に
割り当てられる。

目録を贈呈し、感謝状
を受け取った有川副社長
は「車いすの贈呈が福祉
に役立てば」と述べ、織
田代表は「歩行できる入
居者でも外出には車いす
が必要な場合もある。車
いすで出かけようと誘
うと笑顔で外出する」と感
謝した。